

< 1.2版 >

# 新型コロナウイルス感染症 対策ガイドライン

2022年5月4日

中部テレコミュニケーション株式会社

**エヌエフ**  
**eSports**  
**Stadium**  
**NAOYA**

## 1. はじめに

本ガイドラインは、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（令和2年5月25日改訂、以下「政府対処方針」という。）等を踏まえ、中部テレコミュニケーション株式会社がコミュファ eSports Stadium NAGOYA（以下「コムスタ」という。）の運営において、お客様およびスタッフの感染防止に努めつつ業務を継続するための考え方・例示等を取りまとめたものである。

コムスタは、営業形態として不特定多数のお客様が長時間滞在する可能性がある事、またそのお客様が店内のPCおよびその付属品に触れる事から、感染拡大に対して対策が必要となる。

また、コムスタは名古屋パルコのテナントでもある為、本ガイドライン並びに名古屋パルコにおける新型コロナウイルス対策にも遵守するものとする。

## 2. 新型コロナウイルス感染防止対策に関する理解

### （1）感染メカニズム等

- ・ 主な感染経路は、飛沫感染又は接触感染。
- ・ 潜伏期間は5日程度とされているが、1～14日間と幅がある。
- ・ 感染可能期間（発病した人が次の人に感染させることができる期間）は発症の2日前からであるとされている。
- ・ 発熱，呼吸器症状（せき，痰，咽頭痛，鼻汁，鼻閉），頭痛，激しい倦怠感などの症状が多いほか、味覚障害や嗅覚障害のみの症状を呈するケースもあり。
- ・ 有症者の8割は発症から1週間程度で軽症のまま治癒するが、2割程度が重症化，呼吸困難を伴う肺炎が出現し、重症度が進むと人工呼吸管理などが必要な状態になり、致死率は2～3%である。
- ・ 重症例は主に高齢者で認められ、循環器疾患，糖尿病，呼吸器疾患，癌，各種免疫不全，人工透析などが重症化しやすい要因である。
- ・ やや若年の年齢層においては特に、感染しても症状が出ていない者（無症状病原体保有者）や、軽症でありながら他の人への感染を引き起こす者（ウイルスを排泄している者）がおり、見えにくいクラスター（患者集団）の発生が起こりやすく、それらが高リスク群へ一気に移行するとメガクラスターが起こり重症者が多発する危険性がある。

### （2）防護に関する基本的理解

- ・ 感染症は、①感染源 ②感染経路 ③宿主の3つの要因が揃うことにより感染、これらの要因を踏まえた①感染源の撲滅 ②感染経路の遮断 ③宿主対策が基本。
- ・ 感染源対策（感染源の撲滅）として、患者の早期発見，封じ込め，咳エチケット，マスク装着，換気，アルコール等による消毒清拭。

- ・感染経路対策として、標準的予防策，感染経路別対策の徹底「3つの密（密閉，密集，密接）」の同時回避（リスク低減のためにはゼロ回避）。
- ・宿主対策として、十分な休息・食事による自然免疫力向上。
- ・感染症が発生した場合の保健所等による積極的疫学調査への協力。
- ・組織的な対応方針を定め、矯正施設に関わる全ての者に対応方針を周知・理解・行動変容させるとともに、組織的な環境整備，感染予防策の実施及び感染拡大防止策について、実行可能な対応策を順次実施、充実化。

### （3）コミュスタにおける感染リスク

- ・新型コロナウイルスに曝露した可能性のあるお客様又はスタッフによるコミュスタへのウイルスの持ち込みによる感染（キーボードやマウス等を介したモノ⇒人感染含む）。
- ・受付カウンターにおけるお客様とスタッフの間における窓口業務の際の飛沫感染、または金銭授受による間接感染。
- ・アリーナにおけるお客様同士、又はお客様とスタッフの間における3つの密条件の重複接触、または飛沫感染。
- ・配信ルームにおけるお客様同士、又はお客様とスタッフの間における3つの密条件の重複接触、または飛沫感染。

## 3. 感染防止に向けた取り組み

### （1）スタッフが各自で行う感染防止

- ・个人防护に関する正しい知識の周知（「3つの密の防止」「換気」「咳エチケット」「消毒」等）。
- ・新型コロナウイルス感染症が全国的に発生している期間におけるスタッフのコミュスタ内外でのマスク着用と使用済マスクの廃棄場所の指定、適切な取り外し方（廃棄時にマスクの表面に手を触れない）の実施。
- ・業務中にゴム手袋の適切な着用（3時間毎に交換）と使用済手袋の廃棄場所の指定、適切な取り外し方（廃棄時にゴム手袋の表面に手を触れない）の実施。
- ・お客様が多く集まるイベント実施の際、目を保護する為のフェイスガード着用。
- ・手洗い，うがいおよび消毒用アルコールによる手指の消毒。
- ・スタッフの不要不急の外出の自粛。
- ・スタッフの通勤時の感染予防策。

### （2）スタッフの健康管理

- ・新型コロナウイルス感染症の症状が認められる場合、又は感染の可能性が発生した場合（市中で感染者との接触があった，保健所による濃厚接触者と認定された，家族に感染の疑いが生じた場合等）のスタッフによる報告の徹底。
- ・体調不良を呈したスタッフ，感染者（疑いを含む）と濃厚接触があったスタッフの健康状態の把握及び在宅勤務，特別休暇，年次休暇等の対応。

- ・店舗責任者（以下、店長という。）によるスタッフの状態確認（平熱と比較した体温，直近の休曜日等における症状の有無，風邪症状・倦怠感・関節痛・嘔吐・下痢・味覚障害等の有無）。
- ・公共交通機関を利用するスタッフに対する感染防止対策の実施状況の確認。
- ・感染者が発生した場合の保健所による積極的疫学調査への円滑な協力が可能となるよう、直近2週間の勤務記録や各スタッフにおける行動報告の準備。

### **（3） コミュスタ店舗施設，設備，機材における間接感染防止**

- ・お客様が利用後の各種デバイスは退店後にアルコール消毒を塗布したペーパーにより除菌を行う。拭き取り箇所はデスク上部，チェアアームレスト・背面，キーボード，マウス，モニタースイッチ，ヘッドセットまたは貸出備品。
- ・店内の各PCブース、配信ルーム等空気が籠もる場所（控室，配信ルーム，配信ルーム裏オペエリア）には空気清浄機を設置し運用。
- ・コミュスタ店舗及び、設備への抗菌・抗ウイルスコーティングの実施。

### **（4） お客様からの感染防止**

- ・お客様は入店するにあたり、マスクの着用（非着用者へは個包装されたマスクを渡す），体温計測（店舗にて用意した非接触検温計の計測により37.5度以上の場合入店を許可しない），アルコールによる手指の消毒を行う事とする。
- ・お客様同士，お客様とスタッフの間の飛沫感染を防止する為、カウンター，配信ルームにおいてアクリル板による物理的遮断を行う。
- ・金銭の授受の際はトレイを介して行う。

### **（5） 運営上取り決めによる感染防止**

- ・目安として店内の最大人数を最大定員(230名)の約半数100名までとする。
- ・配信ルームの入室者は最大3名までとする。

### **（6） 各種資材の管理と確保**

- ・本ガイドラインにおいて必要となる消耗品（マスク，除菌用アルコール等）については、在庫数と使用数を管理表を作成の上管理し、3カ月分の在庫を店内に確保する。
- ・各種消耗品の調達においては社内調整により、効率的な調達を行うものとする。

### **（7） 本取り組みの告知**

- ・本取り組みにおいてはコミュスタHPにて掲載，店頭にて掲出すると共に、各会員に対しメールで通知を行う。

## 4. 感染者等が発生した際の対応

### (1) 店内での初期対応

- ・スタッフ又はその同居する家族が感染した場合若しくは濃厚接触者となった場合の中部テレコミュニケーション、名古屋パルコへの速やかな報告。
- ・保健所の指示に基づく対応の実施。
- ・感染者以外のスタッフの緊急の健康状態の把握（新たな感染者等の早期探知）
- ・感染者の行動歴調査、接触したスタッフ等の特定。

### (2) 外部との調整

- ・保健所による積極的疫学調査実施のために必要な情報の提供。
- ・営業継続における保健所、名古屋パルコと連絡、協議、調整。
- ・感染者等と一定の接触が認められる出入り業者に対する積極的疫学調査への協力要請。

### (3) スタッフが感染した場合の対応

- ・感染症病床へ原則入院。感染まん延期においては、症状や受け入れ医療機関の状態等によって宿泊施設又は自宅での療養。

### (4) 濃厚接触者等の特定とその対応

- ・コミュスタ業務特有の感染リスクを踏まえた接触者の調査及び分類。
- ・接触者に対する接触した翌日から7日間の健康観察。
- ・感染者に対する調査の結果、出入り業者に接触者がいる可能性がある場合における当該関係者又は当該関係者が所属する機関への速やかな連絡。

### (5) 感染拡大防止策

- ・濃厚接触者等に該当するスタッフの自宅待機による健康観察。
- ・上記以外のスタッフで、感染者及び濃厚接触者等との同一時間帯における勤務等、長時間比較的近距离で過ごしたと考えられるスタッフの体温測定（朝夕）
- ・健康観察の対象としたスタッフに感染が疑われる症状を認めた場合における保健所による指示に基づく対応。

## 5. その他

### (1) 状況に応じた対応方針の見直し

- ・本ガイドラインにおいては、今後の新型コロナウイルス感染症の動向や専門家の知見、政府対処方針の改定等を踏まえ、適宜、必要な見直しを行うものとする。

## 改定履歴

版数	発行日	改訂履歴
初版	2020年6月1日	初版発行
1.1版	2022年4月1日	<p>3-(3)「コミユスタ店舗施設、設備、機材における間接感染防止」の以下項目を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミユスタ店舗及び、設備への抗菌・抗ウイルスコーティングの実施。</li> </ul> <p>3-(4)「お客様からの感染防止」の以下項目を削除</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様又はスタッフが外部から入店する際に通る箇所に除菌マットを設置し、靴裏の除菌を行う</li> </ul>
1.2版	2022年5月4日	<p>3-(4)「お客様からの感染防止」の以下項の変更</p> <p>&lt;変更前&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様同士、お客様とスタッフの間の飛沫感染を防止する為、カウンター、PCブース、配信ルームにおいてアクリル板による物理的遮断を行う。</li> </ul> <p>&lt;変更後&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様同士、お客様とスタッフの間の飛沫感染を防止する為、カウンターとマスクをしない際の配信ルーム利用においてはアクリル板による物理的遮断を行う。</li> </ul> <p>3-(5)「運営上取り決めによる感染防止」の以下項の削除</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常営業時におけるPCブース間の距離については2メートル間隔とする為、展開数を通常時の20台から10台とする。</li> </ul> <p>3-(5)「運営上取り決めによる感染防止」の以下項の変更</p> <p>&lt;変更前&gt;</p> <p>目安として店内の最大人数を定員の半数の50名までとする。配信ルームを利用の場合、入室者は最大2名までとする。</p> <p>&lt;変更後&gt;</p> <p>最大人数を最大定員(230名)の約半数の100名までとする。配信ルームを利用の場合、入室者は最大3名までとする。</p> <p>4-(4)「濃厚接触者等の特定とその対応」の以下項の変更</p> <p>&lt;変更前&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接触者に対する接触した翌日から14日間の健康観察</li> </ul> <p>&lt;変更後&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接触者に対する接触した翌日から7日間の健康観察</li> </ul>

**<参考>**

**名古屋パルコにおける  
新型コロナウイルス対策**

**2020年5月22日発出**

## 5/22(金)営業再開に伴う臨時対応について ~安心して働くことが出来る環境を構築します~

平素は名古屋パルコの営業活動にご協力いただきありがとうございます。

5/22 営業再開にあたり、新型コロナウイルス感染予防の観点から「マスク着用」や「消毒・手洗い」に加え「三密(密集・密閉・密接)」を回避する売場環境作り及び現時点で必要と考えらる飛沫防止、ソーシャルディスタンス等を実施しつつ**当面の間、下記の内容を臨時対応策として実施して参ります。**今後の感染拡大状況や行政指針を踏まえ、**対策内容を変更する場合は、随時ご連絡させていただきます。**ショップスタッフの方々やお客様に安心してご利用頂ける施設運営に尽力して参りますのでご協力の程、宜しく願いいたします。

### ①三密を避ける為の館内利用について

- ・後方設備(休憩室・喫煙所・更衣室・入金室等)については、ソーシャルディスタンスを確保してご利用下さい。
- \* 休憩室のご利用は、概ね12:00-14:00が大変混雑しますので、分散したご利用にご協力をお願いいたします。  
当面の間、臨時休憩室を設置致しますのでご利用下さい。今後の臨時休憩室の場所変更等は都度ご連絡します。  
**臨時休憩室：5/22～5/28 西6F パルコギャラリー、5/29～6/10 南7F イベントスペース(ご利用時間：11:30～18:00)**
- \* エレベーターは各機に乗車可能人数を表示しますので順守しご利用下さい。  
**従業員用EVの混雑(三密注意！)が想定されますので積極的にエスカレーター・階段をご活用下さい。**  
営業時間中のエスカレーター利用は基本、お客様優先で通行証・バッチ等を外しご利用下さい。
- \* **救護室・西1F/7F客用喫煙所・東館インフォメーションについては、感染リスク回避の為、当面の間、利用停止**といたします。
- \* 入金機室のご利用について、感染予防対策として入室人数制限をさせて頂く場合がありますのでご協力をお願いします。  
ソーシャルディスタンスを守り、混雑緩和にご協力ください ⇒ **詳細は、後述⑤をご参照ください。**

### ②ショップスタッフの感染予防について

- ・**体調管理の徹底/出勤前の体温測定。熱などの症状や体調に異変を感じた場合には、出勤を控えて下さい。**
- \* 体調不良のスタッフがいた場合、事前2週間ほどの行動履歴の把握をお願いいたします。
- \* 相談センターへの連絡の目安は、①・②のいずれかに該当する場合は、  
①息苦しさや強いだるさ、高熱などの「強い症状がある」場合  
②重症化しやすい方(糖尿病・心不全・呼吸器疾患等の基礎疾患がある)で発熱や咳など比較的軽い症状がある場合

#### ◆ショップスタッフの感染者(濃厚接触者)発生又は、PCR検査受診時の対応について

ショップスタッフに感染者が出た場合、所轄の保健所と連携し速やかに対応することとなりますので、ショップスタッフが熱や体調不良により医療機関受診後、PCR検査を受けた時点でパルコまで連絡下さい。

- ・ショップスタッフに感染者が出た場合、名古屋パルコとショップ名は開示の予定ですので予めご了承下さい。
- \* 他店、本社スタッフ、取引先などで感染者が発生し、保健所から経過観察の指示があった場合も、ご連絡下さい。

- ・**入館スタッフの検温を実施します**
- \* ショップスタッフの皆様安心して勤務していただける様、朝のご出勤時に**従業員通用口にて検温を実施**致します。  
非接触型の検温計を使用し、ストレス無く瞬時に計測致します。  
万が一、**37.5℃以上の発熱がみられた場合は入館をご遠慮いただきます**ので、ご協力お願い致します。

- ・**スタッフは必ずマスク着用と手洗い・うがい等感染予防対策の徹底**をお願い致します。

#### ・店内備品の定期的な消毒をお願いします

- \* レジ・クレジット端末・パソコン等の機器や控室備品等、スタッフが共通で接触するものは 定期的な消毒をお願いいたします。
- \* クレジット端末等の機器類は乾いた布で拭いて下さい。  
水、ウェットティッシュ等消毒アルコールが含まれた濡れた物、またはスプレーを直接液晶画面に吹きかけないで下さい。  
シンナー、ベンジン、可燃ガスを使用したクリーナーは変色、火災の恐れがありますので使用しないで下さい。

### ③売場内での感染予防について

- \* 飛沫感染防止策/レジ・カウンターなどでの飛散防止シートの設置(可能な限り設置をお願いします)
- \* 店内のアルコール消毒液の設置(可能な限り設置をお願いします)
- \* ソーシャルディスタンスの確保/レジ列での間隔の確保(床テープなど使用し、できるだけ2m、最低1m間隔を空ける)
- \* 店内備品(顧客使用)の消毒/買物カゴ・クレジットサインペンなど都度消毒

\* 会計時(現金・カード授受)のカルトン(トレイ)利用、飲食店舗の密閉・密着空間の分散/客席の間引き・入店制限

#### ④販促活動について

「三密」の発生や、ソーシャルディスタンスの確保が困難な施策につきましては実施を控えて下さい。

\* 集客施策(大規模イベント)・販促施策(試食・コスメのタッチアップなど)

#### ⑤入金機室混雑緩和(滞在時間短縮)にご協力をお願いします

入金機室の混雑(三密注意!)による感染が懸念されております。感染予防策は実施しておりますが、入金機室の混雑緩和及び滞在時間の短縮等にご協力をお願い致します。また入金機室への移動時の従業員エレベーターも大変混雑が予想されます。三密を避けなるべくエスカレーター・階段をご利用下さい。

##### 【両替について】

\* 両替時間は**当面の間 9:00~19:00**までとします。

翌日の釣銭準備金は前日に用意しておいて下さい。

小銭は翌日の釣銭へ充当すると、納金にかかる時間の短縮及び両替による入金機室への出入回数が減り、感染リスク減にも繋がります。

##### 【精算について】

\* レジ精算は必ず行い**毎日伝票袋を提出**して下さい。

提出を忘れてしまったり、入れ忘れ等があった場合は総務課迄電話連絡の上、14:00までに持参して下さい。

AM10:00以降、伝票回収ボックスへ前日分の伝票袋等を投函しないで下さい。

\* 精算は通常、閉店精算をお願いしておりますが、当面の間、人員体制等を考慮し、営業時間内(閉店前)での精算も可能とします。各自で閉店作業が緩和できる時に精算をとって下さい。精算後にもし売上があった場合は翌日の売上として下さい。複数回精算を行った場合は精算レシート枚数分を合算し報告して下さい。

##### 【納金について】

\* 分散納金について

納金は1日何回でも納金ができます。売上確定報(POSメール)の現金在高にはその日の合算数値が反映されます。

納金を分散することにより**1回の納金にかかる時間を短縮する事ができます**のでご利用下さい。

(例) 13時 100,000円 17時 50,000円 21時 4,000円 3回に分散納金 この日の納金額は154,000円

通帳の印字は3回 3回の合計額と2日後に送られる売上確定報(POSメール)の現金在高の確認をして下さい

\* 納金頻度の緩和について

当面の間、毎日納金しなくても可能とします。**2日に1回等、臨機応変にご対応下さい。**

◇入金日、過不足金についてはテナントで管理し本部へご報告をお願いします。

◇業務サポートセンターより納金についての問い合わせがあった場合は納金日をご返答下さい。

◇納金しなかった日の現金はお釣銭準備金と一緒に**必ず釣銭金庫へ保管**して下さい

**釣銭金庫は必ずダイヤルを"0000"**とし防犯に努めて下さい。

**【注意点】※未入金分は月末(5/31等)迄に必ず入金(月またぎにご注意下さい)**

納金についてご不明な点は総務課までご相談下さい

	通常	臨時対策
両替時間	9:00~18:00	9:00~19:00(1時間延長)
精算	閉店後精算	人員体制等を考慮し、営業時間内(閉店前)でもレジ精算可能
納金	毎日	毎日ではなく同月内であればまとめて納金も可能

尚、入金機は原則、8:30~翌深夜2:00まで対応可能